

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員全員が理念を共有し理念に沿ったケアを心掛けているが、場合によっては理念に則さないこともある。	理念に沿った行動がとれるよう日頃から理念を意識したケアを心掛ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・理念の唱和をする。 ・一人一人が理念について深く理解する。 ・職員同士、理念に沿った行動がとれているか声をかけあう。 	12ヶ月
2	35	避難訓練を行っているが、職員個人の行動が明確になっていない。	お互いの建物の構造や利用者を知り、スムーズに避難誘導ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人個人が積極的に利用者や建物の構造を知るために交流を持つ。 ・避難経路を把握する。 ・消火器の場所の確認をする。 	12ヶ月
3	36	本人が不快な思いをしないように日頃から注意しているが、言葉かけや対応が不適切な時がある。	利用者一人ひとりが安心して楽しい生活が送れるように利用者本位を心がける。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の同意を得たのちに行動する。 ・本人との信頼関係を作る。 	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。